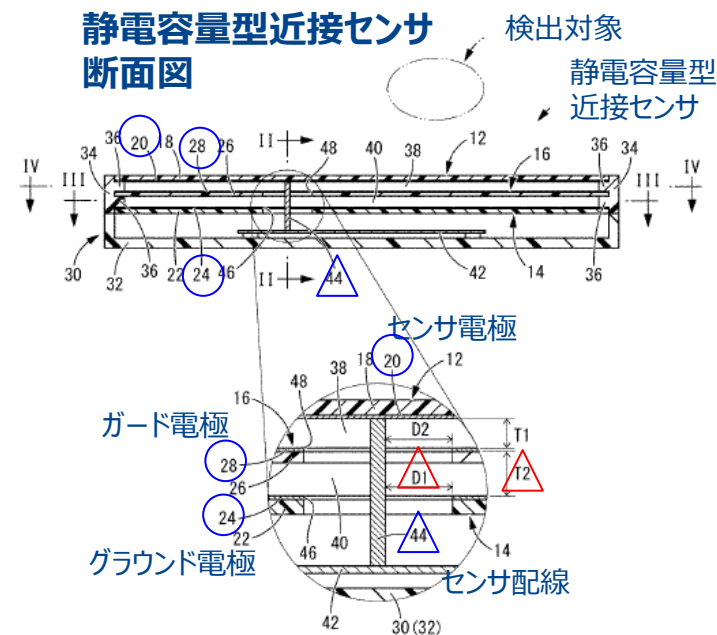


静電容量型近接センサ JP6975285

技術の特徴

- 静電容量変化で対象接近を検出する近接センサ
- ✓ センサ・ガード・グラウンド電極を検出対象側から順次配置し、遮蔽と精度を確保
- ✓ 配線を電極の側方回り込みではなく、電極の配線挿通孔を通して最短化
- ✓ 配線と電極の距離を最適化 ($D1 > T2$) し、寄生容量・ノイズ影響を抑制



効果

- 配線の短縮によりノイズ低減と検出精度向上を実現
- 寄生容量の影響を抑え、安定した近接検出が可能
- 構造簡素化により小型化に寄与

適用可能性のある製品

ロボット外装用近接センサ（衝突防止）、安全センサ